

令和元年度「瀬戸内タウンミーティング」で寄せられたご意見への対応状況

担当課・室	会場	ご意見の要旨	市長の回答	対応状況
危機管理課	長船	美和地区の避難場所について。美和コミュニティハウスは現在使われていないようだが、看板の表示では避難場所になっている。いまま避難場所として活用できるのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・担当課に確認するが、美和コミュニティハウスは施設自体が古いため、基本的には美和小学校の上の方に逃げてもらう方が現実的と思われる。 ・「大水の時はここ、地震の時はここ」といったように、災害の種類・内容に応じて逃げる場所を使い分けることが重要。それは、地域の中で日頃から話し合ったり避難訓練を行ったりしていないと難しい。市としても支援していくため、ぜひ地域で取り組んでもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・改めて確認したところ、旧美和コミュニティハウスは平成20年度末をもってその用途を廃しております。現在旧美和コミュニティハウスは指定避難所ではありません。ご指摘のありました看板の表示は削除しました。
危機管理課	牛窓	地区内に街灯が15件あり、その支払いだけで年間6万円必要(街灯は、1件いくらという支払い)。自治会財政の1/3にあたる。LEDにすれば費用が1/2になると聞いたため、LEDに変えたあと中電に連絡したが、「資格者(業者)が交換作業をしていないから対象にならない」と言われ、支払額も変わらなかった。このままでは、街灯をなくしていくしか手立てがない。	<ul style="list-style-type: none"> ・担当の危機管理課に確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・後日改めてご意見の詳細を伺い、危機管理課と中国電力の担当者を交えて3者で話をしました。その際、中国電力の担当者から電気料金について説明し、市民の方には納得していただきました。
建設課	牛窓	3年前に地区内のカーブミラー増設希望を出したが、いまだに順番がまわってこない。するのかわらないのかハッキリしてほしい。自治会でどうにかするべきなのか。建設課には何度も言っているが、見直しなど言わない	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の制約等もあるが、増設できる可能性もあるため「できない」等とはっきり回答することが難しい。今回の件については、建設課に確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内でカーブミラーの要望が多く、すぐに対応できていないのが現状です。当該地区のカーブミラーについては、今年度の工事にて対応いたしますので、工事の準備が整いしだい、土木委員に連絡いたします。
危機管理課	牛窓	一昨年に現地調査が入り、ハザードマップ内に変更が生じたはずだが、まだ反映されていない。せつかく調査したんだから、すぐマップに反映させてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・担当の危機管理課に確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度末には新しいハザードマップを作成する予定ですので、その際新しいデータに更新します。
危機管理課	牛窓	防災無線は、沖の方は何も聞こえない。サイレンがなっているにもかかわらず聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災情報を伝達する方法として、皆さんの携帯電話を使う方法やそれぞれの家庭に機械を設置する方法など、今後検討していかないといけない。防災無線を増設するにしても、どこに追加したらいいのかなどを考えて、市全体の設計をし直す必要がある。 ・いずれにしても、本案件については担当の危機管理課に伝えておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、瀬戸内市防災情報伝達システム基本構想及び基本設計を策定します。これを基に、来年度以降新しい防災情報伝達システムを導入し、難聴地域を減らします。